

1. 巻頭言

本研究センターは 2013 年度に開設、2014 年度にハードが完成し、現在は実質的な運用に入っています。その目的は、我が国におけるニューロリハビリテーション研究の中核拠点として、神経科学を含めた学際的研究の進歩・進展と手を携え、新しいリハビリテーション手法や技術を導入すること、そして、医療機関や教育機関と連携した研究と実践をつなぐプラットフォームの役割を担うこととしています。

その役割を果たすべく、海外研究者との共同研究、臨床家と基礎研究者とのインタラクションを促進するための研究会やセミナーの主催、地域住民の健康のためのシニア講座や高校生を対象にした研究体験などの活動をして参りました。当然のことながら、教育・研究のベースアップを図るための研究指導・原著論文作成・学会発表・講演活動・研究会の開催・研究費獲得などの活動も充実させております。

この度は 2021 年度の活動内容を年報としてまとめました。本年度も COVID-19 の影響で研究センターとしての活動が制限される中ではありましたが、動画コンテンツやオンラインイベントなどを充実させました。こうした活動を支えて頂きました関係機関ならびに関係者各位に深く感謝致します。

2022 年 4 月
センター長 森岡 周